

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VO1.31 —

— ごあいさつ —



院長 伊藤 達朗

皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年来の COVID-19 により、医療や介護の現場は大混乱し、常に感染の危険と隣り合わせの状態が現在も続いています。皆さまも心身ともに疲れ切っている状態かと思います。

さて、当院は昨年度の経験を踏まえ、2021 年度の経営計画を立てました。「環境変化にレジリエントな病院経営」と題し、10 項目に分類し、5 項目目に地域連携機能の強化を挙げています。当院は昨年 4 月より、病院あげて本格的に COVID-19 対応を取りました。その際には日常の一般診療を抑制し、外来患者や入院患者を制限したために、地域の人々や皆さまに大変ご迷惑をかけてしまいました。また、COVID-19 の影響による診察差し控えのため救急患者数全体では減少しましたが、救急搬送患者数はそれほど変化がなく、むしろ病状悪化に伴う救急搬送や入院が増加しており、その傾向は現在も続いています。このような状況から、当院は COVID-19 患者対応を行うとともに、中部圏域の救急医療、周産期医療及び一般患者の急性

期診療の維持する両面作戦をとることとしました。そのためには、これまで以上に皆さまとの緻密な連携が必要になりますので、どうかご協力お願いいたします。

また、今回の COVID-19 により、会議や研修会、施設連携などの情報共有の在り方に大きな変化がありました。ICT を活用した会議や研修会が日常的に行われるようになり、一般企業においてはテレワークが進みました。当院は「いわて中部ネット」を利用して、患者情報の共有や COVID-19 関連の情報発信を多少なりとも行ってまいりましたが、今年度は住民登録を推進し、さらに利用拡大したいと思います。「いわて中部ネット」は中部圏域の住民のためのツールですので、皆さまの施設でも住民登録を推進し、活用範囲を広げていただきたいと思います。

当院はこれからも皆さまと共に中部地域の医療の充実と地域貢献に尽力いたしますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

2021 年 4 月 1 日

～～ 岩手県立中部病院 理念と基本方針 ～～

- 理 念 心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。
- 基本方針
1. 安全で質の高い医療を提供する。
 2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。
 3. 人間性豊かな医療人を育成する。
 4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。
 5. 健全な病院経営に努める。



令和3年度 診療体制のご案内（4月1日現在）

院長 伊藤 達朗 統括副院長 中野 達也

副院長 田村 乾一・星野 彰・曾根 克明・越前屋 竹寅

（★新任）

診療科名	氏名									
総合診療科	曾根 克明	小原 聡将	高橋 健	★長濱 圭亮	★工藤 銀河					
緩和医療科	星野 彰	綿引 奈苗								
血液内科	下瀬川 健二	家子 正裕	大津 瑛裕	★前田 峻大						
呼吸器内科	★堀井 洋祐	阿部 和幸	★佐々木太雅							
消化器内科	三上 恵美子	伊藤 洋信	★松下 勝則	★大方 智樹	赤石 千春	吉田 礼奈	★菊池 吾子			
循環器内科	齋藤 秀典	盛川 宗孝	河合 悠	小島 香	★押切 祐哉					
小児科	越前屋 竹寅	遠野 千佳子	★滝沢友里恵	★清野 精康						
外科	伊藤 達朗	中野 達也	八重樫 定則	小山田 尚	海野 賢司	村上 和重	岡 きま子	直島 君成		
	高屋 快	河村 圭一郎	菖野 佳浩	目時 史衣	★堀内 真					
呼吸器外科	那須 元一									
整形外科	★赤坂 俊樹	菊池 祐樹	野々口マリア	★高橋 純貴						
脳神経外科	樫村 博史	赤松 洋祐	小島 大吾	★吉田 純	★柳原 普					
形成外科	樋口 浩文									
泌尿器科	伊藤 明人	★薄 善孝								
産婦人科	秋元 義弘	村井 眞也	菅原 千裕	喜早 優里菜	佐藤 惟	杉 理華子				
眼科	山下 あさひ	伊藤 愉一胤	★村上 陽子							
耳鼻咽喉科	古瀬 秀和									
放射線科	小原 東也	関澤 玄一郎								
麻酔科	中山 裕人	高橋 肇	小石 若菜							
脳神経内科	田村 乾一	安田 猛彦	鎌田 麻美	★鈴木 啓生						
糖尿病・代謝内科	中川 理友紀	富樫 弘文	★田村 龍史							
2年次研修医	佐藤 珠希	道又 春彦	下田 実菜	小野寺 大樹	鎌田 響	佐々木 夢希	四戸岸 完知	工藤 諒		
★1年次研修医	細川 一貴	田付 亮太	杉 輝久	井藤 練刀	大道寺 滯	高橋 陽向子	駒井 瑞月	桃李 英莉		
	磯 俊太	亀井 優	松尾 悠	野崎 泰資						

地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともあります。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の患者紹介の際は、紹介先の診療科医師に電話にてご一報いただけますと、よりスムーズに患者さんを受け入れることができますので、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院
地域医療福祉連携室

〒024-8507
岩手県北上市村崎野17地割10番地
TEL 0197-71-1511（代表）
0197-71-1518（連携室直通）
FAX 0197-71-1881（連携室専用）
URL <http://www.chubu-hp.com/>



2021年4月